

NSCDNetTM

Intranet

NS-ELEX

DVDライブラリサーバ

NSCDNet

Intranet

DLモデル

株式会社 日鉄エレクトクス

バーサタイル事業センター

機能概要

NSCDNet Intranet DLは、Ultra SCSI対応DVD-ROMドライブを搭載したDVDサーバで、サーバに8台のDVDドライブを搭載したMiniモデルと、1筐体に20台のDVDドライブを搭載したMidモデルを用意。

また、HDDチェンジャーを接続したNモデルや145/180連装DVDチェンジャーを接続したJモデルも用意しています。

搭載したコンテンツへは、Windows 2000/XP/VistaからMicrosoft Internet ExplorerやNetscape Navigator等の標準Webブラウザを媒体として、ホームページ上に表示されたメニューのアイコンをマウスでクリックするだけで、必要なCD/DVD-ROMを自動的にマウントし、アプリケーションを起動・実行することが出来る製品です。

サーバはIntel社製高速CPU, Windows OS, 2GBメモリと250GB(Mini), 500GB(Mid) のSATAハードディスクを4台、15型液晶ディスプレイ、UPSを標準装備しています。

NSCDNetには大容量HDDにCD/DVDコンテンツをキャッシュする機能が付いています。ライセンス的にHDD利用を許可されているコンテンツで、利用頻度の高いものをキャッシュして使用すると、快適なアクセススピードでお使い頂けます。



NSCDNet Intranet DL Mid20 J145/180
(145/180連装DVDチェンジャー搭載モデル)

チェンジャー付きモデルで、チェンジャーに搭載したコンテンツをサーバにキャッシュする場合、サーバのHDDにイメージを構築した後、チェンジャーに格納したコンテンツをサーバ側で紐付け管理します。サーバにキャッシュしたCD/DVDをチェンジャーから取り出した場合、サーバに構築されたイメージは自動的に削除されます。コンテンツのネットワークライセンスを考慮した製品となっています。

特徴

● ブラウザからのアプリケーションの起動・実行

Windows 2000/XP/Vista OSで起動した端末からブラウザを媒体として、CD/DVDやデータベースディレクトリの自動マウント及び、関連アプリケーションの起動・実行が可能。(複数のCD/DVDをグルーピングすることも可)
Macintoshについては、直接アクセスでの利用のほか、Windowsエミュレータを使ったブラウザからの利用も可能。

● GUIを使ったメニュー作成

利用者用のデータベース登録は、サーバや管理者用の端末からGUI ツールで行い、作成したメニューは自動的にホームページに組み込むことができる。
カテゴリ別にメニューを作成することも可能。

● 日本語ボリューム名サポート(CD/DVD)

メジャーな海外のCD/DVDタイトルは勿論のこと、国内のCD/DVDも利用可能。ボリューム名の変更が必要なタイトルにも対応。また、日本語のCD/DVDボリューム名もサポート。

● 利用統計

ユーザが利用したコンテンツのログ採取が可能。
採取内容は、どのIPアドレスを持った端末・ルータから任意の月・日にどのCD/DVDを利用した等のログをブラウザ上に表示。

● アカウント設定

CD/DVDタイトルまたは、CD/DVD1枚毎に1ユーザからの同時使用ユーザ数の設定が可能で、ネットワークライセンス設定が必要なCD/DVD等に利用出来る。



NSCDNet Intranet DL Mini N

基本仕様

Mini/Mid

CPU	Intel社製高速CPU
HDD	250GB(Mini)/500GB(Mid) SATA HDD x 4台搭載 (RAIDモジュールに組込搭載)
FDD	3.5型 1.44MB (USBによる外部接続)
メモリ	2GB RAM (最大16GBまで拡張可能)
OS	Microsoft Windows Server 2003 R2 (5CAL付)
DVD	8(Mini)/20(Mid)ドライブ台搭載。
NIC	10/100/1000BASE-T Ethernet
サイズ	Mini: 410 (W) x 725 (D) x 470 (H) mm Mid: 410 (W) x 725 (D) x 650 (H) mm 145/180連装DVDチェンジャー: 445(W) x 673(D) x 254(H) Nモデル(タワータイプ): 190(W) x 418(D) x 267(H)
重量/電源	Mini: 59kg/600W、Mid: 89kg/900W (リダンダント電源+300W/1筐体最大)
その他	CD-ROM管理ソフト、17型液晶ディスプレイ、日本語キーボード、PS/2互換2ポイントマウス、SCSIケーブル、UPS(無停電電源装置)、UPS管理ソフト付

接続形態

コンテンツの利用はブラウザを使用。
NetBIOS over TCP/IP(NBT)プロトコルを使用し
Microsoft社のWindows 2000/XP/VistaからインターネットエクスプローラやNetscape Navigator等の標準的なブラウザを使って、サーバにアクセス。
ホームページ上に表示されたメニューのアイコンをクリックすると、必要なCD/DVD-ROMを自動的に端末上にマウントし、登録されたアプリケーションを起動・実行。
(ポイントアンドクリックインターフェース)

接続可能端末

Windows 2000/XP/Vistaから、Microsoftインターネットエクスプローラまたは、Netscape Navigatorといった標準的なブラウザで利用可能。

パフォーマンス

ネットワークカードは、10/100/1000BASE-Tでスピードを自動選択するGigabit Ethernetカードを使用。

NSCDNet はこんな商品です



起動時のホームページ

まず、ブラウザを開いてURLでサーバ名を指定すると左図のホームページが開きます。このホームページはHTMLで記述していますので、お客様がカスタマイズすることも出来ます。例えば、新聞・雑誌、政治・経済といったように、ジャンル分けして利用することも可能です。



上図は、掲示板のサンプルページです。NSCDNetはWebサーバ機能を持ち、一般のWebサーバと同じようにホームページを作成して表示・利用することもできます。また、他のWebサイトからリンクを張ることも可能ですが、アプリケーションの起動・実行は、Intranet上のみとなります。

145/180連装DVDチェンジャー

Nモデル



NSCDNet はこんな商品です



DBセットサンプルメニュー画面

左図は、データベース セットアップのメニュー画面を開いたところです。このメニューにアプリケーションのインストール プログラムをセットしておく、アイコンまたはハイパーリンクをクリックするだけでインストールプログラムが実行されます。

右図は、データベースメニュー画面です。表示されているアイコンまたは、ハイパーリンクをクリックするだけでプログラムが実行されます。また、それぞれのプログラムメニューにはコメントを付けることができますので、利用者に何のプログラムかを知らせることが出来ます。



データベースサンプルメニュー画面



プログラム実行中のサンプル画面

上図は、実際にデータベースメニュー画面からアイコンをクリックしてサーバ上にあるCDを自動的にマウントして、アプリケーションを起動し、検索プログラムからデータを検索しているところです。このように、ブラウザを媒体としてアプリケーションを起動して利用することが出来ます。

利用統計画面

このシステムは、下図のような任意の月・日別でCDタイトル毎の利用統計をブラウザ上に表示させることができます。

どのIPアドレスを持った端末からどのタイトルにアクセスしたかとか、IPアドレス毎のアクセス要求数(Webサーバに対して)、週・日・時間別のアクセス数等を、グラフで表示することも出来ます。

※クライアントのブラウザの接続設定でプロキシサーバやルータを経由している端末は、利用統計にプロキシ(またはルータ)のIPアドレスが表示されます。

ブラウザからのアクセス解析選択サンプル画面



標準利用統計サンプル画面

上図は、標準の利用統計を表示したものです。ここでは「全体の概要」と、「“CD/DVDタイトル別”・“端末別”・“日別”・“週別”利用回数レポート」、「“曜日別”・“時間帯別”利用回数要約」を表示。この他に「詳細解析」ページでは、“CD/DVDタイトルの端末別利用回数レポート”を表示します。